

## ご挨拶

監事 山田 悠貴

〈ご挨拶〉

私は2013年に入会させていただき本年で12年目になります。そしてお陰様をもちまして卒業の年を迎えることができました。この年に監事という大役を、仰せつかり、身に余る光栄であるとともに、岡田理事長に深く感謝いたします。

入会当初からLOMの様々な役職に就かせていただき、喜びや悲しみ、苦しかったこと、時には意見の違いからぶつかることもありました。そういった、たくさんの経験を一般社団法人刈谷青年会議所でさせていただきました。その中で、私はたくさんの人達とのつながり、学びと気づきを諸先輩方からいただき、様々な面で成長することができました。メンバーの皆様も、今までの青年会議所運動の中で、何か少しでも得るものはあったと思います。苦しい思いや、挫折を経験した方もいるかと思えます。しかし、そうした経験があるからこそ、今までとは違った景色が見え、人は成長していくものだと確信しております。こういった経験は時代が刻々と変化し、組織がその時代に合わせ変化していく中でも、変わってはいけない大切なことであります。今年度はこういった変えてはいけない大切なことを念頭に置き活動して参ります。

本年は自分自身の青年会議所活動の総決算として、今までいただいたご恩を返していくとともに、これからも一般社団法人刈谷青年会議所が、未来永劫「人材」と「未来」を作る組織であり続けるために、監事として理事会や例会、事業などLOMの運営をしっかりと監査し、諸先輩方より受け継いだことをしっかりと胸に刻み、多くのメンバーにお伝えしていこうと思っております。1年間よろしくお願い申し上げます。